信州大学創立６０周年記念事業

☆☆☆

国内事業の部　　事務局　　滝沢　辰洋

信州大学創立６０周年事業として、海外ばかりでなく国内活動も実施していく。学士山岳会員相互の交流はもちろんのこと、広く関係者を募り、充実した事業を行なっていく。地道な活動が山岳会の現役を確保できることに繋がっていく道であることを確信している。

山と森の学校　　リーダー　森田稲吉郎、

国内事業の一つは『山と森の学校』を開催することです。この「学校」は全国高校生の登山愛好者（山岳部・ワンダーフォーゲル部員等）と，一般長野県民を対象とする二つの企画から成ります。高校生対象の計画は来年度実施の方向でこれから検討しますが，一般県民対象の計画は今年度内に実施することにしました。その計画は下記に示す通りです。

１）デジカメ山岳写真教室

① 日　　時　　７月０３日（金）～ ０４日(土)　２日間
② 募集人員　　３０名
③ 会　　場　　信州大学本部教室・上高地　（宿泊先　アルプス山荘）
④ 参 加 費　　２２,０００円（宿泊費・講師経費など）
⑤ 講　　師　　飯塚 英春 氏（一般社団法人二科会写真部会友）
⑥ 日　　程

０３日	講義 Ⅰ	（写真とその心構え）	午前中
	実技 Ⅰ	（上高地周辺）	午　後
	交流会／講演	（私の写真人生）	夜
０４日	実技 Ⅱ	（上高地～明神池周辺	

⑦ 申込期限　６月３０日

２）花の山旅、高山植物観察教室

約５０種類の高山植物が咲き乱れている秘境！　硫黄岳西面
八ヶ岳にわずかに残存する絶滅危惧種、八ヶ岳キンポウゲもあります

① 日　　時　　７月１９日（日）～２０日（月）
② 募集人員　　２０～２５名
③ 会　　場　　八ヶ岳硫黄岳西面斜面
④ 参 加 費　　２０,０００円（宿泊費・講師経費、資料代、山岳保険代など）
⑤ 講　　師　　清水 馨 氏（「信濃花苑」を経営する野生種専門の園芸家。茅野市在住）
※登山ガイド　森田 稲吉郎
⑥ 日　　程

１９日	美濃戸口駐車場～赤岳鉱泉～ジョーゴ沢右股より尾根へ 高山植物観察　　赤岳鉱泉　宿泊
２０日	赤岳鉱泉～ジョーゴ沢右股より尾根へ、お花畑、硫黄岳稜線。 高山植物観察　　赤岩の頭経由、赤岳鉱泉～美濃戸口駐車場

⑦ 申込期限　　７月１７日

３）特別講演：『事故を起こさない中高年登山』

① 日　　時　　１０月　予定
② 参加人数　　５０名
③ 会　　場　　信州大学本部教室
④ 参 加 費　　５００円（資料代、講師経費など）
⑤ 講　　師　　講師未定
⑥ ９月中に募集を行なう予定

４）ローツエ南壁写真展と講演会『私のヒマラヤ』

① 日　　時　　写真展　６月９日(火)～１４日（日）
　　平日 10:30~20:00　日曜 13:00~18:00
　　講演会　６月１３日（土）16:30~18:30

② 場　　所　　東京都中央区銀座４丁目２－１　日本基督教団銀座教会
　　東京福音会センター　03-3561-2910

③ 講　　師　　信州大学学士山岳会員　田辺　治

④ 共催団体　「田辺治さんとヒマラヤへ行きたい会」代表高橋正雄
　　協賛団体　　伊那食品株式会社

５）特別講演：『私のヒマラヤ登山』

① 日　　時　　2009 年 12 月～2010 年 3 月の間に開催予定(日時未定)

② 参加人数　　５０名

③ 会　　場　　信州大学本部教室

④ 参 加 費　　５００円（資料代、講師経費など）

⑤ 講　　師　　田辺 治 氏（信州大学学士山岳会員・日本山岳会会員・
　　（社）日本山岳ガイド協会認定登攀ガイド）

「山と森の学校」運営委員会

（一部委員については交渉中のため未確定）

委 員 長：宮崎敏孝(信州大学特任教授)
副委員長：松尾武久，能勢　博（医学部教授），
　　鈴木啓助（山岳科学総合研究所長、教授），大村道雄
事務局長：森田稲吉郎
運営委員：滝沢辰洋(事務局兼務)、柴田武明、古賀　聡、藤松太一、河原　洋

各企画の参加者募集方法

信濃毎日新聞行事案内欄で案内し、特集記事を依頼する。信濃毎日新聞社の後援をいただく。
その他、山岳雑誌，関係するインターネットのホームページなどによる宣伝も行う。